

## 中小企業向け環境経営支援の実施について

環境プランニング学会との提携による「環境スーパーバイザー制度」・「環境企業簡易診断」の共同開発および環境取組支援の実施について

2004年4月27日

あいおい損害保険株式会社（社長 児玉 正之）は、環境プランニング学会（会長 磯部 雅彦）と提携し、中小企業を対象とした環境取組の支援を行うための「環境スーパーバイザー制度」、環境対策の現状診断を行う「環境企業簡易診断」を共同開発し、5月より実施します。まずは首都圏からスタートし、段階的に全国に拡大していく予定です。

環境規制の強化、グリーン調達拡大、グリーンコンシューマー、グリーンインベスターによる選別など、環境に関する企業を取り巻く状況は、一層厳しいものとなっています。また企業の環境経営推進・強化が強く求められており、その対象は現在、上場企業から中小企業へと移ってきています。

このような状況を踏まえ、環境対策を迫られていたり、環境経営に強い関心はあるが、環境専任者の不足やノウハウが不十分な中小企業に対し、環境プランニング学会と共同で「環境スーパーバイザー」資格を新設し、環境経営の基礎知識を習得する人材を育成、中小企業の環境対策・環境経営の実施に貢献していきます。

環境スーパーバイザーは「環境企業簡易診断」を実施し、企業の現状と環境負荷を評価するとともに、商品・サービスに関する基本的なコンサルティングを行います。また本格的な環境取組の実施にあたっては、環境プランニング学会の上位資格である「環境プランナー」を紹介、本格的なコンサルティングを実施します。更に環境プランニング学会やその関係企業と連携して、環境対策の実施・環境経営支援を行っていきます。

あいおい損保では本制度を5月より実施し、まずは首都圏を中心に当社代理店・営業社員に資格取得を進め、本年度1万社程度の「環境企業簡易診断」を実施する予定です。

## < 参考 >

### 環境スーパーバイザー資格

#### 資格概要

企業が環境対策に取り組むにあたり、推進者（役員・社員）への初歩的な知識を身につけるための資格

資格者は、会員企業の環境対応商品・サービスの環境コンサルを行い、環境への取組みを対外的にアピール

環境プランニング学会認定資格講座受講後、学会へ登録

上位資格者への連動（環境プランナーへの優遇制度あり）

#### カリキュラム

環境プランニング概論          環境マーケティング論          環境簡易診断（演習）

費用      1万円

研修機関      (株)あいおいリスクコンサルティング

### 環境企業簡易診断

#### 概要

「環境プランニング学会」の認定診断であり、東京大学のNPOである「ウェアラブル環境情報ネット推進機構（WIN）」が環境経営戦略の立案の構築を支援しています。

現在、自社が環境にどの位の負荷をかけているか、環境取組がどのような水準にあるか、これから環境取組を行うにはどうしたら良いかがわかるようになっています。

この診断結果(環境カルテ)をもとに、環境プランニング学会マーケット分科会会員として環境戦略の立案・構築に取り組むことが可能です。

#### 内容

環境マネジメント体制の構築がされているか

企業内の安全環境対策がとられているか

環境戦略が構築されているか

#### 回答および対策

診断により学会の審査委員会にて適切なアドバイス、各種環境制度（環境プランナー報告書の作成、エコアクション21・ISO14001への誘導など）、コンサルタントなどの紹介など、具体的に環境取組みを進めることが可能となります。

費用      1万円

### 環境プランニング学会

#### 目的

- ・企業等における環境対策を具体的に推進していく専門家（環境プランナー）の育成と高度化
- ・環境問題解決に資する自然科学、社会科学的な調査研究
- ・環境問題の解決と経済発展の両立を検証

#### メンバー

会長          磯部雅彦（東京大学教授）

副会長      山本良一（東京大学教授）

                板生清（東京理科大学教授）

                平林良人（(株)テクノファ代表取締役）

                江間泰穂（環境アリーナ研究機構 理事長）

顧問          (財)地球環境財団